

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
1	一般	10	4	3	芸術・文化の振興	きらり鎌ヶ谷市民会館の管理運営に要する経費	文化・スポーツ課	○		①指定管理者によるきらりホールとの管理運営及びきらり鎌ヶ谷市民会館の維持管理を行う。 ②市民の芸術文化活動の推進のため、指定管理者による良質な芸術文化の鑑賞機会や、芸術文化活動への市民参加機会を、引き続き提供していく必要がある。	118,442	207,494	6精査・ 検証	①芸術文化の振興を図るため、施設の管理運営状況及びサービス向上について、引き続き指定管理者の事業を検証していく必要があるため。 ②所管課及び業務評価委員によるモニタリングを実施し、施設の管理運営状況及びサービス向上の視点から事業を検証していく。	195,950
2	一般	10	4	1	芸術・文化の振興	文化財保護に要する経費	文化・スポーツ課	○		①文化財の指定・指定文化財の管理・埋蔵文化財発掘調査に係わる業務を行う。 ②埋蔵文化財保護事業は現状保存を目指しているが、開発を伴うため発掘調査等による記録保存を行うことが多い。文化財を未来に伝えていくための保護業務が必要である。	6,762	5,318	6精査・ 検証	①埋蔵文化財保護事業は行政の責務であり、各種開発が本市でも行われていることから、継続して実施する必要がある。 ②市内の指定、登録などの各文化財について、所有者と連携しながら適切な管理を行う。埋蔵文化財については、照会ののち、調査の必要な案件は迅速かつ適切に対応する。さらに文化財保存活用地域計画の令和4年度策定を目指し準備する。	10,566
3	一般	10	4	1	芸術・文化の振興	文化振興に要する経費	文化・スポーツ課	○		①芸術文化事業(市民文化祭、美術展覧会、芸術鑑賞教室等)を実施する。 ②若い世代をはじめとした多くの市民が参加できる機会や、来場するきっかけを作っていくことが課題となる。	1,965	1,667	6精査・ 検証	①芸術文化活動への参加機会及び鑑賞機会の提供は、地域に根ざした芸術文化活動活性化や、新たな市民文化の創造を図るために必要であるため。 ②引き続き、新型コロナウイルスの状況を見ながら、芸術文化事業を実施し、市民に芸術文化活動への参加機会や芸術文化にふれる機会を提供する。	2,324
4	一般	10	4	1	芸術・文化の振興	民間開発による埋蔵文化財調査に要する経費	文化・スポーツ課			①本調査が必要と判断した事業地の取扱いについて、事業者と協議を行い、事業者の負担により本調査を実施する。 ②民間開発で、本調査を実施する場合、事業者との調査委託契約や委託金納入、スケジュール調整などの協議に時間を要するため、迅速な対応が必要である。	0	376	6精査・ 検証	①民間開発に伴う事業者の費用負担による遺跡の記録保存に対応する業務のため、実施に備える必要があるため。 ②外因的な要素に起因するが、案件が発生した際の迅速な対応。全額負担が困難な零細業者への県補助の活用。	2,899
5	一般	10	4	1	芸術・文化の振興	国史跡下総小金中野牧跡保存整備事業	文化・スポーツ課	○	○	①国史跡下総小金中野牧跡の維持管理、周知普及および保存管理を実施する。 ②史跡の更なる周知を目指して、事業展開をしているが、捕込を適切に保存していくために、財政状況を見極めた上で、史跡整備の検討が必要である。	5,728	2,128	7拡充	①史跡地を保存活用し、周知普及事業の実施や、清掃管理を行い、史跡に対する市民意識の醸成を図ることが必要となるため。 ②引き続き国史跡を定期的に巡視し、適正な管理を行う。イベントの開催方法と内容を工夫し、幅広い年代への更なる周知に努める。	3,945

鎌ヶ谷市 事務事業評価表（簡易評価表）

NO	会計	款	項	目	施策	事務事業名	担当課	主要 施策 対象	多額 の経 費対 象	①事務事業の概要 ②課題(目的に対する現状など)	元年度決算 額[千円]	2年度決算 額[千円]	総合評 価	①評価の理由 ②令和3年度に取組む改革・改善内容	3年度予算 額[千円]
6	一般	10	4	1	芸術・文化の振興	埋蔵文化財緊急調査事業	文化・スポーツ課	○	○	①平成28年度に本調査を実施した一本松遺跡の出土資料を整理、分析し、発掘調査報告書を刊行する。 ②遺跡の情報を市民に還元できるように発掘調査報告書を刊行することが必要である。	5,864	4,227	1終了	①発掘調査報告書を刊行することができたので、事業は終了となった。 ②-	0
7	一般	10	4	6	芸術・文化の振興	郷土資料館の管理運営に要する経費	文化・スポーツ課	○		①郷土の歴史・民俗等に係る資料を収集・調査・研究・整理し、資料展示及び各種講座、教室等を実施するもの。 ②多くの方々に市の歴史に興味を持ってもらうため、収集した資料を展示や講座等で活用できるように、整理作業を進める必要がある。	12,534	12,938	6精査・ 検証	①資料の収集・整理の推進、展示や講座等により市の歴史に興味を持ってもらい、ふるさと意識の醸成を図る必要があるため。 ②資料の収集・整理・保管の環境を整え、展示、事業等で活用し、地域の歴史に興味を持つ市民の更なる増加につなげる。	15,877